

やまなしけんりつぶんがくかん

山梨県立文学館について

★山梨県立文学館は、山梨ゆかりの作家の資料や作品を収集・保存して展示しています。

次に挙げる人は山梨にゆかりのある作家で、常設展示室で紹介しています。

文学館クイズに答えてみましょう。

①樋口一葉（東京都生まれ）小説家 両親が甲州市出身（

樋口一葉の肖像画が使われているお札は？ ↓ 【 円札

②芥川龍之介（東京都生まれ）小説家 甲府市や北杜市を訪問（

芥川龍之介が書いた小説は？

ア 目 イ 鼻 ウ 口 エ 耳

③太宰治（青森県生まれ）小説家 山梨県内に一時在住（

太宰治が書いた作品のタイトルは？ ↓ 走れ 【 へカタカナ三文字

④飯田龍太（笛吹市境川町生まれ）俳人（

飯田龍太が作った次の俳句の季語と季節は？

この子にも涼しく風の吹く日かな 季語 【 季節 【

⑤村岡花子（甲府市生まれ）児童文学者（

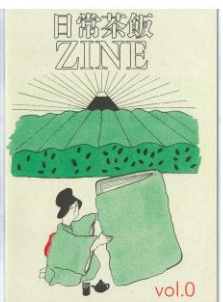
村岡花子が日本で最初に翻訳した作品のタイトルは？ ↓ 赤毛の 【 へカタカナ二文字

クイズの答え ①五千 ②イ ③×ロス ④季語 ↓ 涼しく 季節 ↓ 夏 ⑤ア

※七月十六日（土）から八月二十八日（日）まで夏の特設展「文芸雑誌が

らZINE」を開催しています。学生時代の芥川龍之介が手作りのしたり、太宰治が作品を発表したりした文芸雑誌。そして、自由な発想で情報発信ができる場として進化し続けている「ZINE」。それらの魅力を紹介します。今年の自由研究のテーマは「ZINE」で決まり！ 特設展を見て、クイズに参加すると、景品がもらえます！

小・中・高校生は、無料で観覧できます。
みなさんの来館をお待ちしています。



「消しゴムはんこをつくろう！」

なつ とくせつてん 夏の特設展「ZINE (ジン)」にかか こうさくしょうかい 関わる工作紹介



*ZINE (ジン) とは
じゆう はつそう でつく 自由な発想で作る
しょうきょし 小冊子のことです。

消しゴムはんこは、身近な材料や道具でオリジナルのはんこを楽しめる工作です。

消しゴムはんこ用の材料も、書店や100円ショップ、ホームセンターやインターネット通販などで手軽に購入できます。

お気に入りのイラストをはんこにして、オリジナルZINEを彩りましょう！



- 材料:** ・はんこ用消しゴム ・カッター ・彫刻刀、もしくはデザインナイフ ・カッター台 ・トレーシングペーパー ・スタンプインク
・シャープペン ・消しゴム ・必要に応じて色ペン



作り方

① 図案の上にトレーシングペーパーを置き、シャープペンで絵をなぞります。

② トレーシングペーパーを裏返して消しゴムの上に置き、爪でこすって写します。

③ 図のように角を切り取ります。



④ 白くしたい部分や必要ない部分を彫ります。



⑤ 試し押しをして、彫り残しなどをチェックし、修正をします。

⑥ この好みの色のスタンプで押ししてみましょう。

【完成!】



ZINEづくりにも
活躍すること間違いなしだね!

*詳しい作り方は文学館HPで、動画が見られます。(夏季限定)